



住民投票条例設置を実現する会

設立記念フォーラム

#教育費無償化

#メガソーラー

#減税

そのほか色々な大事なこと

それ、住民投票で 決めたらいいじゃん。

“
大事な決定、いつも
気づいたら決まっていた”
でいいの？

住民投票条例成立
プロジェクト

始動。

11.29.SAT

スイスの政治から学ぶ、ハイブリットな民主主義

政治不信が広がる日本。スイスでは国民投票で政策を直接決めています。本フォーラムでは、この仕組みを手がかりに、日本や古河での住民投票の可能性と、政治不信を乗り越えるヒントを探ります。

私たちが
直接決める
政治へ

#PART1

●日時 11月29日(土)
10:00~11:30

高校生・
大学生
対象

●内容 【まちづくりワークショップ】
スイスや日本の事例をもとにまちについて
考えるワークショップを開催。
登壇者：茨城大学 法律経済学科
准教授 掛貝祐太氏

●対象 高校生・大学生(定員30名)

●場所 山水はなももプラザ
(古河市横山町1丁目2-20)

●申込 QRからご記入ください▶



#PART2

●日時 11月29日(土)13:30~15:30

誰でも
当日参加可能
・無料!

●内容 ●基調講演：スイスの政治から学ぶ、
ハイブリットな民主主義
登壇者：茨城大学 法律経済学科 准教授
掛貝祐太氏
●パネルディスカッション
掛貝氏、福地氏含む有識者4人による
パネルディスカッション

●対象 関心がある方なら誰でも

●場所 野本電設工業コスモスプラザ(古河市仁連2065)

●申込 無料。申込不要。当日参加可

-税金と民意の探究者-

茨城大学 法律経済学科 准教授

掛貝 祐太

1992年生まれ。慶應義塾
大学大学院経済学研究科
より博士(経済学)。専門は
財政学。日本学術振興会特
別研究員、慶應義塾大学助
教などを経て現職。

スペシャル
ゲスト
講師



古河市の未来をもっと良くしていこうという仲間の紹介。

共同代表・応援者



共同代表/
桜井食品工業株式会社
代表取締役

塚田 秀紀



共同代表/設立発起人
茨城県議会議員

秋山 政明



A-Connect
コンサルティング株式会社
A-Connect税理士法人 統括代表

青木 聖



銭屋米穀株式会社
専務取締役

岩崎 智之

古河市議会議員



設立発起人
古河市議会議員

阿久津 佳子



設立発起人
古河市議会議員

秋庭 繁

外部アドバイザー



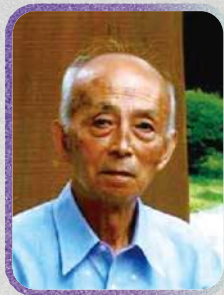
応援メンバー

堀江 篤



応援メンバー

今井 輝勝



応援メンバー

長谷川 巖



茨城大学
法律経済学科 准教授

掛貝 祐太

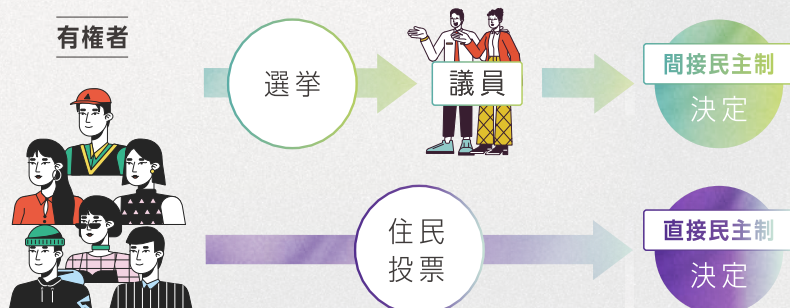


早稲田大学
参加のデザイン研究所

福地 健治

住民投票とは？

これまでの政治は、市民が選挙で議員を選び、判断を任せることで、間接的に民意を反映させる体制（**間接民主制**）でした。それに対して、住民投票は私たちの意思を政治に直接反映させる方法（**直接民主制**）です。住民投票条例を成立させることで、まさに大きな影響を与える事業に関しては、私たちの直接投票を通じて、民意を提示する事ができ行政は尊重義務を負います。私たちの投票で直接まちの未来を決める住民投票条例を成立させませんか？



当会について

私たち「住民投票条例設置を実現する会」は、今の日本の政治システム（**間接民主制**）が抱える構造的な問題の解決策として、「住民投票（**直接民主制**）」を提案するチームです。未だ解決しない政治とカネの問題、市民の存在を忘れた権力闘争、その結果高まる政治不信。政治を長く続けると「しがらみ」が発生することは避けられず、民意が反映されにくくなります。これまでの政治システムをアップデートし、まさに大きな影響を与える事業に関しては住民投票で直接民意を反映させ、そうでない事業は引き続き政治家の判断に任せる。今の政治システムの欠点を住民投票で補うハイブリットなシステム【**民主主義2.0**】へ再設計します。

[re:design=再設計]



賛同する市議会議員が12人で住民投票条例は実現！